



「学習と部活動の両立」に取り組む、大村高校の様子をお知らせします。

大高インフォメーション

ホップステップ

JUMP!

〒856-0835 長崎県立大村高等学校 大村市久原1-591 TEL.095715212660

<http://www.news.ed.jp/omura-h/>

球技大会 3月20日(水)



上昇気流

長崎県立大村高等学校
校長 鶴田 勝也

まもなく3月となり、周りを見渡すと桃の花も咲き始め、春の訪れを身近に感じられるようになってきました。春の到来は、桃の花以外にもいろいろなところで感じることができますが、その中で今回は、「ツルの北飛行」を紹介したいと思います。

ツルは、越冬のため、シベリアなど日本より北の方から渡ってきて、冬を日本で過ごし、冬が終わると再び繁殖のために北方に渡っていく鳥です。日本では、山口県や鹿児島県出水市などに渡来するナベツルやマナツルがよく知られており、これらの越冬地は国の天然記念物に指定されています。特に、「出水ツル渡来地」は、鹿児島県西北部出水平野の水田地帯にあり、毎年10月中旬頃から翌年の2～3月頃にかけて、約1万羽のツルが越冬することで知られており、「鹿児島県のツルおよびその渡来地」として国の特別天然記念物に指定されています。

数年前の立春を過ぎた2月上旬に、長崎市かきどまり総合運動公園で実施された県高校新人駅伝大会の応援に出向いたときの話です。その日は風もほとんどない晴天で、応援の観衆が時折しきりに空を見上げていました。そこで、

私もその方向に目を向けると、ツルがV字型の隊列を組んで飛んでいるのを目にすることができました。恐らく、出水平野からシベリアに帰って行くところで、かきどまり総合運動公園の真上がその飛行のコースだったのでしょうか。奮に見たのは生まれて初めてのことで、少し興奮しながらしばらく見ていると、ツルの群れが隊列を崩し円を描くように舞い始めました。不思議に思っただけでその理由を生物の先生に聞いたところ、飛行を楽にするため北西風によって発生する上昇気流に乗るように舞っているとのことでした。私は、ツルの北飛行がこのようなしてなされていることを知って、ツルたちがうまく上昇気流に乗り、シベリアまでの長旅を無事に送られるようにと思わずエールを送りたくなったのを許日のことのように覚えています。

さて、3年生は、いよいよ卒業式を迎えます。沢山の思い出が詰まったこの学会から希望に満ちた未来へと旅立っていきます。前途洋々といきたいところですが、筋には向かい風も強く当たると思っています。それにじっと耐え抜き、うまく上昇気流に乗って気運を引き寄せ、輝かしい未来を切り開いてほしいと思います。そして、これまで大高で学び頑張り抜いた自分を信じて、未来に大きく羽ばたいてほしいと思います。卒業する3年生に幸多からんことを祈っています。

また、1・2年生は、次の学年への準備期間に入ります。まずは目の前のことを一つずつ精一杯こなし、うまく上昇気流をつかんで飛躍してほしいものです。

優良生徒表彰

県優良卒業児童生徒表彰

小川 紗良 (3-4:大村中出身)

県高文連表彰 (卒業生顕彰)

放送部 結乃いずみ

(3-7:鹿屋私立蓮北中出身)

県高体連表彰 (卒業生顕彰)

ソフトテニス部 北里 朱里

(3-6:桜が原中出身)

生徒会活動功労賞表彰

ソフトテニス部(7名)

竹添すみれ (3-8:諫早中出身)

福田明日香 (3-5:諫早中出身)

小林 幸奈 (3-5:東長崎中出身)	山下 実紗 (3-8:桜が原中出身)
北里 朱里 (3-6:桜が原中出身)	水泳同好会 (1名)
和田 悠花 (3-5:東長崎中出身)	今 真璃 (3-2:桜が原中出身)
内山 鮎 (3-8:鹿屋私立蓮北中出身)	文芸部 (1名)
渡辺 亜妃 (3-6:東長崎中出身)	結乃いずみ (3-7:鹿屋市立蓮北中出身)
演劇部 (6名)	生徒会 (3名)
芦塚 文書 (3-2:西大村中出身)	小川 紗良 (3-4:大村中出身)
前田 栞里 (3-3:玖島中出身)	野田愛未沙 (3-7:桜が原中出身)
江口 未来 (3-4:大村中出身)	中山 雨音 (3-5:桜が原中出身)
内山 葵 (3-5:玖島中出身)	第22回全国高校生創作コンテスト最優秀賞 (1名)
小林 寛大 (3-1:川棚中出身)	永田 海生 (3-4:都中出身)
上原健二郎 (3-2:西大村中出身)	
陸上部 (2名)	
横尾 巨忠 (3-3:桜が原中出身)	

センター試験壮行式

大学入試センター試験前日の1月18日(金)に、センター試験を受験する3年生228名への壮行式が行われました。

最初に、鶴田校長先生が明日からの受験について激励するとともに、「平常心」で試験に取り組むことの大切さをお話してくださいました。次に、学年主任の田中先生からは、これまで3年間の取り組みを信じ、悔いがないように「試験は気合だ!」という気持ちで最大限の力を発揮してほしいという話がありました。また、進路主任の中野先生からは、問題用紙の注意事項をしっかりと読み、落ち着いて問題にあたるなど受験上の注意がありました。

下級生からも力強い激励がありました。激励のことは生徒会長の明時栄稀さん(2-1)から、1年生からは1年生全員で作った千羽鶴を受け取りました。また、3年生の生徒会友には、2年生全員からの激励メッセージボードも設置されました。

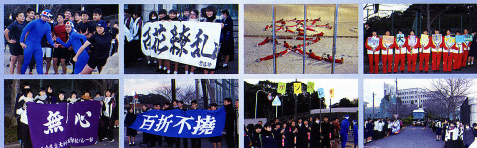
3年生を代表して、田原悠斗さん(3-4)が「僕たちにとって、センター試験は大きな壁のように思えるが、僕たちの夢を叶えるためのチャンスだと思っている。このチャンスを掴むために皆で精一杯頑張ろう。」と力強く決意表明をしました。

最後に、吉田先生がエールを送り、全員で「エイ!エイ!オー!」と拳を高く突き上げて決意を固めました。



センター試験見送り

1月19日(土)、3年生はセンター試験の初日を迎えました。7時半のバス集合に合わせて、1・2年生の生徒たちが、大高坂にたくさん駆けつけました。毎年恒例になっている部活動生による3年生の先輩の見送りで、3年生は、後輩の激励に緊張がほぐれ、ホッとした様子を見せていました。今年は例年より30分出発が遅くなり、明るい中、先輩達が実力を存分に発揮できるよう、心を込めてバスを見送りました。



校内マラソン大会

2月1日(金)に校内マラソン大会が実施されました。コースはグラウンドから裏門を抜け、男子は久原・東浦・旧市民体育館跡地を折り返し、学校へ戻る約7.0km、女子は寿島公園で折り返す約4.5kmのコースで健闘を競い合いました。大会前日は大雨で大会実施も心配されましたが、この日は天候に恵まれ最高のコンディションでした。また、今年も3年8組の生徒たちをはじめ、70名前後の3年生の協力や声援が後輩たちをカブってくれたこともあり、1・2年生は最後まで走り切ることができました。レース後は、恒例の保護者の方々からの愛情たっぷり豚汁をいただき、選手たちや教員の心と身体も温まりました。

今年もありがとうございました。

男子(団体)優勝	2年7組	女子(団体)優勝	1年1組
準優勝	1年4組	準優勝	2年3組
3位	1年7組	3位	2年8組
(個人)優勝	松永 昇介	(個人)優勝	松尾 朋香
	(1-7 吹島中出場)		(2-5 西大村中出場)
準優勝	岡本 海現	準優勝	川原 美梨
	(1-1 川勝中出場)		(2-8 桜ヶ原中出場)
3位	清田 弘志	3位	山田 結平
	(2-6 桜ヶ原中出場)		(1-8 豊瀬中出場)



SSH事業

1 主体的で対話的で深い学びへの取組

主体的、対話的で深い学びを実現するため、SSH事業では課題探究ゼミではなく、毎日の授業をよりアクティブで効果のあるものにするような取り組みも行っています。

(1) 予想⇒討議⇒予想…を通じた深い学び(2年普通科:物理)

実験結果を班で予想し、根拠とともに発表しました。他班の発表を聞いた後、もう一度班で話し合いをさせ、最終的な予想を立てました。検証のための実験をみとめる生徒の目は、真剣そのもの。1分もかからない実験ですが、その前の予想と討議が生徒の学びを深いものに変えたようです。

(2) 外部講師と連携した意欲と主体性を育む学び(1年数理探究科:数学)

長崎県立大学から永野哲也先生をお招きし、「作図と数」というテーマで連携授業を実施しました。「コンパスと定規だけで角の三等分線は引けるか？」などの問題に取り組み中で、方程式の解と作図可能性の関連など、数学の奥深さを学ぶことができました。

2 課題発見セミナー(2年家庭科)

山口大学から陳内秀樹先生をお招きし、『科学的な家庭科「課題研究」を進めるためには』というテーマで、課題発見セミナーを実施しました。講義やワークショップ等を通じ、多くの生徒が課題研究へのヒントを得ることができました。



数理探究科 活動紹介

アメリカ研修報告会

2年数理探究科が、昨年12月に実施したアメリカ研修について、1月11日(金)に同科1年生や保護者を集め、報告会を実施しました。アメリカ研修が始まってこれで4回目。2年生がお世話になった学校(G.V.H)やホームスティの様子など貴重な経緯を報告し、1年生から多くの質問が出て、次年度に向けての有意義な情報交換の場となりました。



エアポートファッションショー

12月16日(日)、長崎空港においてエアポートファッションショーが開催されました。これは、平成23年より長崎空港ビルディング社のご好意により始まったもので、今年8回目となります。会場には、保護者の方や地域の方などが見に来てくださり、3年生も学校でのファッションショーとはまた違う雰囲気の中でドレスを披露しました。



染色実習

12月19日(水)、1年家政科では染色実習を行いました。講師の染色家やまぼうし工場の岩永由紀先生にご指導していただき、それぞれ個性豊かな模様ので染めができました。



魚調理講習会

11月14日(水)、長崎魚市場協会主催の魚調理講習会を2年家政科で実施しました。この日は、用意していただいたアジとイカを1人1匹ずつさばき、お刺身とイカの湯引き、アジのみそ汁を作りました。みんな一生懸命に取り組んでいました。



ケーキ作り講習会

1月18日(金)民間講師招へい事業の一環として、1年家政科を対象に市内の洋菓子店「ナガサキヤ」の顧問役一氏を講師としてお菓子作り講習会を開催しました。

生徒達は、プロの手際の高さとコツに感動しながら、実際に「チョコレートシフォンケーキ」や「アップルパイ」を作りました。



大村寿司講習会

12月18日(火)3年家政科ではフードデザインの授業の一環で、伊川京子氏を講師として迎え「大村寿司、だいこんの煮なます、じゃがいも団子のぬい物」を作りました。

